

各位

上場会社名 株式会社 四国銀行
代表者 取締役頭取 山元 文明
(コード番号 8387)
問合せ先責任者 取締役総合企画部長 小林 達司
(TEL 088-823-2111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月11日に公表しました平成29年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,300	9,500	5,700	26.37
今回修正予想(B)	50,000	12,500	8,800	40.85
増減額(B-A)	6,700	3,000	3,100	
増減率(%)	15.4	31.5	54.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	47,328	11,608	6,350	29.39

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,100	9,200	5,700	26.35
今回修正予想(B)	47,900	10,300	7,000	32.47
増減額(B-A)	4,800	1,100	1,300	
増減率(%)	11.1	11.9	22.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	47,086	11,108	6,309	29.18

修正の理由

(個別業績予想の修正)

銀行単体において、国債等債券売却益が前回予想を上回る見込みとなったことから、経常収益を上方修正いたします。また、国債等債券売却損も前回予想を上回る見込みとなりましたが、与信関係費用や減損損失が前回予想を下回る見込みとなったため、経常利益、当期純利益を上方修正いたします。

(連結業績予想の修正)

単体の要因に加え、連結子会社等の資本構成の見直しを行ったことに伴い、持分法による投資利益が増加する見込みとなったため、経常収益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ上方修正いたします。

※本資料の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上